

コンクリート面及びALCパネル面

公共仕様No.
DNT-改修・7-3-03

7章7節：アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) ビルデックグリーン（微臭仕様）

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5670 アクリル樹脂系非水分散形塗料	ビルデックグリーン	F☆☆☆☆	ビルデックグリーンシンナー

塗装仕様

表7.2.5 コンクリート面及びALCパネル面の下地調整【RB種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 既存塗膜の除去	—	—	—	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しそうな部分を除去する。
2 汚れ、付着物除去	—	—	—	素地を傷付けないようにワイヤーブラシ等により、除去する。
3 ひび割れ部の補修	—	—	—	特記による。
4 下地調整塗り	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1又は C-2	既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	耐水形	
5 研磨紙ずり	研磨紙P120～220	—	—	乾燥後、表面を平らに研磨する。

(注) 1.ALCパネル面の場合は、工程4の前に合成樹脂エマルションシーラーを全面に塗付ける。

2.合成樹脂エマルションパテは、外部に用いない。

3.工程4の建築用下地調整塗材のC-1、C-2の使い分けは、4.6.4[既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上外壁等の下地調整](1)及び(3)による。

4.新規に塗装を行う場合は、RA種とし、工程1に代えて素地を十分乾燥させて、工程3を省略する。

表7.7.1 アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20°C)
1 下塗り	ビルデック グリーン	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				20～30	スプレー		
2 研磨紙ずり	研磨紙P220～240	—	—	—	—	—	清掃後
3 中塗り	ビルデック グリーン	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				20～30	スプレー		
4 上塗り	ビルデック グリーン	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	—
				20～30	スプレー		

(注) 1.下地調整の種別は、塗料その他の欄による。

2.モルタル面の下地調整は、表7.2.4によるRB種とする。

3.コンクリート面の下地調整は、表7.2.5によるRB種とする。

4.押出成形セメント板面の下地調整は、表7.2.6によるRB種とする。

7.2.6 コンクリート面及びALCパネル面の下地調整

コンクリート面及びALCパネル面の下地調整は表7.2.5により、種別は特記による。

特記がなければ、RB種とする。

7.7.2 アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り

アクリル樹脂系非水分散形塗料塗りは表7.7.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編) 平成28年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。